

JSS九州 第11回地方会のお知らせ

実行委員長 田中 勝徳（宮崎県済生会日向病院）
主催 JSS九州地方会・日本超音波検査学会

JSS九州第11回地方会を下記のとおり宮崎県宮崎市で開催いたします。

今回のテーマは「救急に立ち向かえ!! 臨床症状から考える超音波検査」です。救急外来や各科から緊急時のfirst choiceとして依頼される超音波検査では、軽症から重症まで症状も様々であり、短時間で効率の良い検査が要求されます。中でも「最低限、緊急手術を必要とする疾患を見逃さないこと！」が、超音波検査の最も重要な役割となります。

そこで、今回的地方会では、緊急時における急性腹症および急性心疾患についてとりあげ、超音波検査の従事者が念頭におかなければならぬ疾患を中心に「臨床症状から考える超音波検査」を目的とした講演会を企画いたしました。本会にご参加される皆様のスキルアップに貢献できれば幸いです。

多数の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

テーマ：『救急に立ち向かえ!! 臨床症状から考える超音波検査』

日 時：2010年9月5日（日）9時45分～16時15分 受付開始9時15分

会 場：メディキット県民文化センター

参加費：正会員・事前登録：1,000円、当日受付：1,500円、非会員（事前登録なし）：3,000円

ご注意：*事前登録受付期間（WEBのみ）：2010年7月22日～8月12日 定員250名

*変更となる場合もあります。詳細は学会ホームページ（<http://www.jss.org/>）をご参照ください。

*事前登録は登録時点で入会が承認されている会員の方のみご利用が可能です。非会員の方や入会手続中の方はご利用いただけません。

*事前登録で定員に達した場合、未登録の方の当日参加はお受けできません。

*申込状況は日本超音波検査学会ホームページの地方会のページをご覧ください。

*空席がある場合のみ当日参加を受け付けますが、受付開始は事前登録の方を優先します。

*当日は事前登録の有無に関わらず会員証をご持参ください。

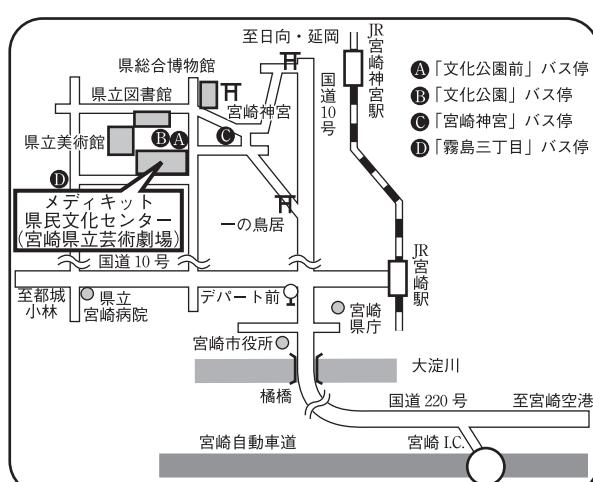
*会場内のビデオおよびカメラでの撮影は禁止いたします。

*会場周辺に食事可能な施設や店舗が少ないため、当日は昼食のご持参をお勧めします。

会場は食事可能ですのでご利用ください。

*駐車場（無料）が利用可能ですが限りがありますのでなるべく公共交通機関をご利用ください。

*本会は日本超音波医学会認定の超音波検査士資格更新、5単位が取得できます。



メディキット県民文化センター イベントホール

〒880-8557 宮崎市船塚3丁目210番地

TEL: 0985-28-3210

□JR宮崎駅から

- タクシー利用で会場まで約10分
- 歩くとバス利用で会場まで約25分
＊デパート前バス停まで徒歩約10分、会場までバス約15分（宮崎交通バス）

□自家用車（他県から）

- 宮崎ICから約20分

□宮崎空港から

- JR宮崎空港駅からJR宮崎駅まで約8分
＊詳細はホームページをご覧ください。
(<http://www.mediikit-ac.jp/>)

連絡先：〒889-0692 宮崎県東臼杵郡門川町南町4丁目128番地 宮崎県済生会日向病院 臨床検査室 田中 勝徳

TEL: 0982-63-1321 (内線188) E-mail: ktanaka@mail.jss.org (できるだけEメールでお願いします)

JSS 九州 第11回地方会 プログラム

9月5日（日）

時 間	内 容
9:15~9:40	受 付
9:40~9:45	開会挨拶・オリエンテーション
9:45~10:45	第I部 特別講演 「小児急性腹症の超音波診断～消化管疾患を中心に～」 講 師：内田 正志（社会保険徳山中央病院小児科） 司 会：田中 勝徳（宮崎県済生会日向病院臨床検査室） 小児領域における急性腹症の超音波検査の進め方を、臨床症状や理学的所見からどのように考えながら検査をするのか、重要なポイントを超音波専門医でもある小児科医の立場よりご講演していただきます。
10:45~10:55	休 憩
10:55~12:15	第II部 教育講演 「成人急性腹症の超音波検査～検査の進め方と判読のポイント～」 講 師：倉重 佳子（医療法人天神会古賀病院21臨床検査部） 司 会：平賀 真雄（霧島市立医師会医療センター放射線室） 急性腹症に対する超音波検査を、臨床症状や理学的所見からどのように原因疾患を推定し、どのように考えて超音波検査に挑むのか、報告書作成にいたるまでの重要なポイントをエキスパートの立場よりご講演していただきます。
12:15~13:15	昼食・休憩
13:15~14:35	第III部 教育講演 「急性心疾患における超音波検査～検査の進め方と判読のポイント～」 講 師：牟田 光明（慈愛会今村病院分院臨床検査部） 司 会：濱田 助貴（社会保険宮崎江南病院検査部） 急性心疾患に対する超音波検査を、臨床症状や理学的所見からどのように原因疾患を推定し、どのように考えて超音波検査に挑むのか、報告書作成にいたるまでの重要なポイントをエキスパートの立場よりご講演していただきます。
14:35~14:45	休 憩
14:45~16:15	第IV部 一般演題 座 長：国原 久典（天心堂へつぎ病院臨床検査科） 中村 裕一（宮崎市郡医師会病院緊急検査室） 1. 腸管囊腫様気腫症の一例 手嶋 敏裕（聖峰会マリン病院臨床検査科） 2. Groove pancreatitis の1例 西 崇文（鹿児島厚生連病院） 3. 上腸間膜靜脈血栓症の1例 小野 道広（大分県厚生連鶴見病院 中央検査部） 4. 感染性心内膜炎（IE）より多発性膿瘍を発症したと考えられる透析患者の一症例 柴田 朋子（天神会古賀病院21生理機能検査室） 5. 動脈管開存症に感染性心内膜炎を発症した一例 古川 邦子（宮崎大学医学部附属病院 検査部）